

## 医療機関におけるサイバーセキュリティ調査について

## 1 調査目的

県内医療機関のサイバーセキュリティ体制の現状を把握するため、「電子カルテシステムの導入状況」や「バックアップ体制の状況」等について調査を実施した。

## 2 調査概要

調査方式：アンケート方式

調査期間：令和3年12月22日（水）～令和4年1月14日（金）

調査対象：県内689医療機関（医科）

（病院106、有床診療所83、無床診療所500（施設内医務室136は除外））

回答数：376件（回答率54.6%）（病院回答率：69.8%、診療所回答率：51.8%）

## 3 調査結果

## (1) 各種システム導入率

- 電子カルテシステム導入率・・・「40.4%」  
〔 病院：48.6%（令和元年度立入検査時「45.8%」）  
有床診療所：39.5%（令和元年度立入検査時「21.1%」（57件の抽出調査））  
無床診療所：38.4%（平成30年度立入検査時「29.8%」（67件の抽出調査）） 〕
- 医事会計システム（レコ）導入率・・・「90.7%」
- オンライン請求システム導入率・・・「73.1%」

## (2) サイバー攻撃に対する事前対策の状況

- 専任の部署または担当者がある割合・・・「14.6%」
- 情報端末管理ルール未整備率・・・「70.5%」
- 研修または資料共有の実施率・・・「22.9%」
- システムメンテナンス実施率・・・「86.7%」
- 院内ネットワーク構成図整備率・・・「24.2%」

## (3) サイバー攻撃発生後の早期復旧策の状況

- 導入システムと同一ネットワーク上でのバックアップ率・・・「59.6%」
- 発生時のマニュアル整備率・・・「10.9%」
- サイバーセキュリティ保険加入率・・・「3.7%」

## (4) セキュリティ対策にあたっての課題と要望

- 「課題」について、病院では「専門的な人材がない」、診療所では「どのような対策から始めればよいか分からない」が最も多い。
- 「要望」について、病院では「セキュリティ対策レベルをチェックする仕組み」、診療所では「インシデント発生時の相談先」が最も多い。

## 4 今後の取組み

医療機関のシステム導入が進んでいる一方で、「サイバー攻撃への事前対策」や「攻撃発生後の早期復旧策」については、十分な体制が取られていない。

そこで、「事前対策」、「早期復旧」等について、「専門人材の不足」や「どのような対策から始めればよいか分からない」状況の医療機関であっても、セキュリティ体制を強化できるよう、委託事業により、「研修会の開催」や、「マニュアル、チェックリストの作成・提供」を実施する。